

## 10. 数理の世界

概要	長い歴史をもつ数学・数理科学は、それ自身がひとつの学問の体系であるとともに、いろいろな自然現象・社会現象を記述するための言語として、あるいはそれら进行分析するための道具としても、多くの分野で用いられています。この公開講座では、いろいろな視点から数理の世界を眺望することを目的とします。
会場	東広島キャンパス 総合科学部 J 306 講義室
時間	10:00～16:00
定員／対象	50名／数学に興味のある方
受講料	無料

7/27 (土)	1回	<b>あみだくじの世界</b>	統合生命科学研究科 准教授 飯間 信
		皆さんお馴染みのあみだくじが持つ様々な興味深い性質を、数理科学の観点から解説します。	
	2回	<b>ネイピアの数</b>	理学研究科 教授 阿部 誠
		ネイピアの数（自然対数の底） $e = 2.71828\dots$ について、複利計算の話から始めて、 $e$ の現れる（魚釣りにちなむ）確率分布の話をしてしたいと思います。	
	3回	<b>ルービックキューブはなぜ解けるのか？</b>	理学研究科 准教授 澁谷 一博
	ルービックキューブで、各ブロックの面にランダムに色を塗り、それが揃えられるかどうかという問題を紹介します。また、ルービックキューブリベンジ（ルービックキューブの $4 \times 4 \times 4$ 版）に対しても同様の問題を考えます。		
4回	<b>College admissions and stability of marriage</b>	理学研究科 教授 水町 徹	
	センセーショナルな題目は経済学の有名な論文からとったものです。この論文の内容を紹介しましょう。		
5回	<b>3角形の幾何学</b>	理学研究科 教授 阿賀岡 芳夫	
	3角形は単純な図形ですが、いろいろ複雑で面白い定理が成り立つことが知られています。チェバの定理、メネラウスの定理は有名ですが、フォイエルバッハの定理、モーレーの定理はご存じでしょうか？ 3角形にはまだ他にも驚くような定理があります。パソコンで図を描きながらその面白さの一端を紹介しましょう。		

講座内容に関する問合せ	総合科学研究科支援室 (学士課程担当)	電話：082-424-7919 メール：souka-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	------------------------	---